



# イカリソウ [ 錨草 ]

夏緑 / 多年草 / 地被類等 / 草本植物 / 在来種



**科名** メギ科 (APGⅢ)

**特記** 生長：普通

4枚の花弁の先が管状に伸び、錨（いかり）によく似た美しい花をつける。北海道南西部以南の山野に自生し、トキワイカリソウ、キバナイカリソウは日本海岸に、イカリソウは太平洋岸に分布する。単にイカリソウといえは本種のこと、赤紫色の花が多いが黄花や白花もある。



イカリソウ葉と花



イカリソウ花



トキワイカリソウ



園芸品種(サンフレ임)

## Memo

生育地ごとに固有種があり、亜高山帯の至仏山や谷川岳には特産の「クモイイカリソウ」が自生する。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	花期				■									
	果実	(花後、花茎を切除する)												
	紅葉													
	施肥	■ (痩せ地でなければ不要)												
剪定	(古葉、枯葉の除去)										■			

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土壌	乾	○	○	湿
寒さ	強	○		弱
暑さ	強	○		弱
潮風	強	○		弱

観賞ポイント	姿						
	花						
	葉						
	紅葉						
	黄葉						
	実						
	香						

### ポイント

午後の強い日射や西日を受けない場所が適地。強い日差しや夏場の日差しは遮光して葉焼けを防ぐとよい。寒さには強く、積雪の下で冬を越すが、寒い北風や乾燥は苦手。マルチング材で覆うとよい。

### 剪定

花後、花茎を摘み取る。生育範囲を広げてくるので混み入らないよう間引くとよい。周囲の大型の草木に埋没したり、覆われてしまわないよう生育場所を確保するとよい。秋に枯れた葉を切除する。

### 病虫害

新芽の時期にアブラムシが発生することがある。